

# Jazz Interview vol.75

## ★ 1st リーダーアルバムを発表した天才女性ベーシスト！★ モヒニ・デイ【Mohini Dey】



インド出身で音楽家の両親から影響を受け、マイルス・デイヴィスやウェザー・リポート、ジャコ・パストリアスを聴いて育ったモヒニ・デイ。ベーシストだった父親スジョイ・デイの手造りベースで腕を磨き、演奏活動を重ねながら超絶テクニカルなプレイを身に付けた。そして、YouTube や SNS を通じて動画が世界中で視聴されたことで世界のトップ・ミュージシャンたちから共演オファーが殺到。2019 年には B'z のツアーにサポート・ベーシストとして参加し、日本のロック・ファンからの支持も絶大。

11 月 15 日に待望の 1st リーダーアルバム『モヒニ・デイ』の国内盤がリリースされたばかりだ。全世界での活躍が期待される大注目の天才女性ベーシストとのインタビューが実現！

※このインタビューの最中、父であり偉大なベーシストだったスジョイ・デイの突然の訃報が届きました。モヒニ・デイは 11 月 16 日に Instagram で悲しみを綴っています。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

【2023 年 11 月 取材・文：加瀬正之】

写真提供：株式会社 P ヴァイン

♪ 1st リーダーアルバム『モヒニ・デイ』のリリースおめでとうございます！このアルバムはあなたのキャリアにとってどのような作品となりましたか？

私は長い間音楽を書いていたの。初めて曲を書いたのは 13 歳の時だったけど、発表することはなかったわ。14 歳の時に別の曲を書いて、それからずっと書き続けていたの。キャリアの最初の数年間は、自分の作品よりも他人の作品を優先していたけど、人生のある時期に、自分には個人的なファンがいて、私の音楽を聴きたがっている聴衆がいることに気付いたの。それで、アルバムを完成させて、それ以上時間をかけることなく発表されたのよ。私は常に自分の音楽で世界をツアーしたいと思っていて、それが正しいと感じる感情が心の中にあったのよ。

♪ アルバムに参加したミュージシャンはどのように選ばれたのですか？

18 年半の仕事を通じて、信じられないほど才能のある伝説的なミュージシャンたちに会ったわ。彼らと仕事をする時、彼らを自分のアルバムに参加させることを念頭に置いて

たの。私の最初のアルバムでは、様々な曲で様々なミュージシャンをフィーチャーしたいといつも思っていたんだけど、すべての曲でそれぞれの曲に異なるドラマーが出演していることに気付いたの。彼らは私のお気に入りのドラマーで、次のアルバムでも素晴らしいプレイヤーをフィーチャーしたいと思っているのよ。私のアルバムはロック、ジャズ、R&B、ファンクの要素に、インドのカルナチックなリズムやコナツォルのヴォーカルを加えた折衷的なアルバムといえると思うの。このアルバムは、最初から最後まで聴けるように作られているのよ。曲順は家にいるリスナーに私のライブに参加しているような感覚を与えるために意図的に設計されたの。私は様々なジャンルの偉大なミュージシャンたちと演奏してきたから、彼らが最も得意とすることをアルバムにフィーチャーすることが私にとって重要なことだった。この音楽は、私の人生の旅を表現したものであり、私が厳選したこの音楽の冒険をみんなにも楽しんでもらえることを願っているわ。私はこのアルバムを本当に誇りに思っていて、自分のオリジナルの音楽をもっと世界と共有したいと思うようになったの。

「私は痕跡を残すことを信じていて、それは私が人生を通じてやってきたこと」



「自分がどこから来たのか、何のために来たのかを常に思い出して」

「それをマスターするには、自分の技術に完全に専念しなければならない」

「人生に成功への近道はない」

「何者かになろうとしないで、あなたらしく、仕事が必要とするあなたの繊細な部分を大切に」

「人生は人がどう思うかを考えるには短すぎる、だから、自分が正しいと思うことをすべき」

「良いことも悪いことも関係なく、判断や批判は常に存在するから、自分が幸せになれることをすべき」

「人々はあらゆるものを盗むことができるけど、あなたの芸術を盗むことはできない」

♪「Coloured Goddess」や「Can You Feel Me?」は、あなたのベースとヴォーカル共にとても良い曲ですが、今後自身のヴォーカルをフィーチャーする企画などありますか？ また、今回のレコーディングを通して、どの曲が一番印象に残っていますか？

いいえ、歌うつもりはないけど、スキヤットは好きだから、これからも機会を増やしていくわ。私にとって最も印象に残っている曲は「Introverted Soul」。私が人生で初めて書いた曲で、世界中で最も愛されている曲だからよ。「Coloured Goddess」にはとても興味深いストーリーがあって、2つの意味を持つ曲なの。インドを含む世界の多くの地域では、今でも白い肌を最も望ましい、または美しいものとして称賛されているわ。インドでは、女性たちが肌の色について多くの失礼なコメントを受けてきたの。私は音楽を通じて世界中を旅してきたから、あらゆる人種、宗教、サイズや体型の人たちに会ってきたわ。それに、私はあらゆる文化の美しさを見てきたから、あらゆる肌の色を鑑賞する価値をインドに持ち帰りたいと考えているの。この歌を逆境に直面したすべての色の女神に捧げるわ。同時に、文化の壁が取り払われて、「色付き・有色」などの古い用語が無くなることを願っている。人々は言語を使って私たちを分断してしまうの。私はインド人だけど、究極的には人間であり、そのように見られたいわ。

♪「Can You Feel Me?」は日本盤ボーナストラックで、我々にとって特別な曲ですが、この曲について聞かせて下さい。

この曲はB'zのツアー中に書いた曲だから、日本と直結しているのよ。当時とてもつらいことがあったんだけど、この曲を書くことで発散することができたわ。ステージに上がる前は、毎回泣き出しそうになっていたの。それは私にとって人生で本当に大変な時期だった。でも、B'zのツアー後、私の人生は本当に変わったわ。日本からたくさんの愛をもらって、日本にもたくさんのファンがいることに気付

いたから、日本ツアーが待ち切れなかった。来年、日本で公演を行う計画があるんだけど、とても楽しみにしているわ。この曲ではスティヴ・ウァイ、ジョーダン・ルーデス、マーク・ハートサッチ、ジノ・バンクスがフィーチャーされているのよ。この曲はラインナップだけでなく、日本で書いた曲で、日本が私の人生を変えてくれたから特別な曲なの。日本が大好き。

♪ ジャケットのデザインもカッコ良くて素敵でとても印象深いですけど、あなたのアイデアですか？ デザインはどのよう

に決められたのですか？

私は輝きやキラキラした色が大好きなの。幼い頃からとてもクリエイティブな人間だったのよ。自分で服をデザインしたり、縫製もやるわ。家のインテリアも自分で作っていて、色や生地などクリエイティブなものが大好きなの。頭の中にすぐくわールに見えるイメージがあったから、顔にキラキラした色を付けたいと思ったの。自分でメイクアップしたのよ。これまで誰もこれをやったことがないことにも気付いたわ。私は粹にとらわれないことをするのが好きみたい。

♪ あなたはインドのムンバイ生まれですね。音楽やベースとの出会いについて聞かせて下さい。

私はインドのムンバイで生まれて、ムンバイの学校に通っていたの。音楽一家に生まれて、クラシックの教育を受けたシンガーである母とセッションベーシストの父のもので育てられた最高の基盤を持っていたことは幸運だったわ。私の父、スジョイ・デいは、ラクシュカント=ビヤレラルなどボリウツドの作曲家のセッションベーシストとして働き、ムンバイ周辺のジャズ・フュージョングループで演奏したのよ。父は私が3歳の頃、私の音楽的才能の芽生えに気付いたみたい。ベースを練習している間、父はヘッドフォンを渡して、床で演奏するリズムに合わせて私がタップするのを見ていたそうなの。直ぐに、彼は私が音楽に対する耳を持っていることに気付いて、私に音楽を教えることにしたのよ。ジャズ・フュージョンのベーシストである父は、マイルス・デイヴィスやウェザー・リポート、偉大なジャコ・パストリアス、チック・コリア、イエロー・ジャケッツのようなアーティストたちによる先駆的なレコードを私を聴かせてくれたわ。私は小さかったから、父は木で小さな即席のベースギターを作ってくれたのよ。ベースを習い始めた時、私はまだ3歳だった。私たちは経済的にあまり裕福ではなかったけど、彼は私に最高の生活を与えるために一生懸命働いてお金を貯めてくれたのよ。彼は私を強い人間、強い音楽家にしてくれたの。ちょうど一週間前に、その父が亡くなったんだけど、今でも私のそばいて、私を見守ってくれているような気がするの。私は彼の旅を続けて、彼のことを更に誇りに思っていくわ。



♪ お父さんのスジョイ・デイもベーシストと聞いていますが、お父さんについて詳しく聞かせて下さい。

彼は偉大な父親であり、偉大な夫、偉大な友人、偉大な教師でもあったの。彼は私にすべてを教えてくれて、私に独り立ちすることを教えてくれたわ。そして、彼は私に人生最大の贈り物をくれたの、それは音楽。彼はとても人気のあるミュージシャンで、音楽業界のほぼ全員と仕事をしてきたのよ。彼は世界中を旅して、200以上の映画作品にも出演したのよ。

♪ 旦那さんのマーク・ハートサッチはサクソ奏者で、1stリーダーアルバムにも参加していますね。あなたは様々な音楽を演奏していますが、ジャズについてどう思いますか？

夫マーク・ハートサッチは、私が今まで聴いた中で最も素晴らしいサクソ奏者だわ。彼の演奏は鳥肌が立つほどの。私はいつもホーンセクションのサウンドが大好きで、それを自分の音楽に取り入れたいと常に思っていたのよ。そして、素晴らしいアレンジャーであり、コンポーザー、プロデューサーでもある彼を夫として持つことができてとても幸運だわ。今では、ジャズはとても広い意味を持っていると思うの。私にとって、それは自由であり、表現であり、音楽を通してストーリーを伝えること。権威があるかのようにプレイする必要があると思うわ。私が求めているのは強いフィーリングなの。

♪ 強い影響を受けたベーシストを3人挙げて下さい。

ヴィクター・ウッテン、ジャコ・パストリアス、マーク・キング。

♪ ジャンルに関わらず強い影響を受けたアルバムを3枚挙げて下さい。

グレッグ・ハウ、ヴィクター・ウッテン、デニス・チェンバースの「エクストラクション」、マハヴィシュヌ・オーケストラの「火の鳥」、アダム・ニッティの「ノット・オブ・ディス・ワールド」。

♪ 愛用の楽器について聞かせて下さい。また、アップライト・ベースは弾きますか？

アップライト・ベースは少し演奏するけど、私のメインの楽器ではないわ。私がエンドース契約しているのは、マークベースのアンブ、メイワズスのベース、ポスのペダル、TCエレクトロニックのペダル、ダンロップのペダル、ダークグラスのペダル、プロビデンスのケーブル、エレクトロ・

ハーモニックスのペダル、ダークグラス・エレクトロニクス、ヴードウーラボ、グルーヴギア、レイニーのペダル、SITストリングスとラソンベースウェアよ。

♪ あなたはB'zのツアー「B'z LIVE-GYM 2019 -Whole Lotta NEW LOVE」にサポート・ベーシストとして参加しましたね。このツアーはいかがでしたか？

信じ難い出来事だったわ。その時に初めて日本に来て、場所、人々、音楽、そして、食べ物が大好きになったの。日本が大好き！ B'zと一緒にパフォーマンスするのは最高だったし、また参加するのを待ち切れないわ。自分のバンドで日本ツアーができればいいけど。

♪ 日本のイメージについて聞かせて下さい。また、日本で特別な思い出はありますか？

観客全員が「可愛い〜」と言いながらたくさんの愛を示してくれて、本当に優しかった。日本のファッションが大好きで、日本の秩序正しいところと人々の親切心も大好きよ。あと、6インチのハイヒールを履いてステージに上がって、大声で応援してくれる大観衆の前でヘッドバンギングするのが大好きなの（笑）。私には日本の素晴らしい思い出があるわ。

♪ ベースを演奏する上で最も大切なことは何ですか？

並はずれた存在になりたいなら、特別な時間を費やす必要があると思うわ。どの楽器も最初は難しいけれど、プロとして演奏したいのであれば、もっと努力して、その楽器を上達させるための情熱に完全に自分自身を捧げなければならぬと思うの。

♪ 音楽以外に特別な趣味はありますか？

ファッションね。デザインも縫製も大好きよ。

♪ 来年2024年に何か特別な計画はありますか？

私の2ndアルバムのリリース！びっくりでしょ（笑）。

♪ 最後に、The Walker's 読者と日本のファンにメッセージをお願いします。

何年にも渡って私に示してくれたたくさんの愛に感謝しています。来年日本で私のバンドと演奏できることをとても楽しみにしているわ。また近いうちに会いましょう。

### 【モヒニ・デイ Instagram】

[https://www.instagram.com/dey\\_bass/](https://www.instagram.com/dey_bass/)



『モヒニ・デイ』  
モヒニ・デイ

【CD/DIGITAL】

2023.11.15 発売

¥2,750（税込）

PCD-25374（日本語解説付）

モヒニ・デイの記念すべき1stリーダーアルバム！